

7・13 補足

後側を先に取付け、
前側を後側の上に400mm程
重ねて取付けてください。

屋根・壁板は右端→左端→真中
の順番に重ねてください。
手袋をはめて、ケガをしないよ
うに注意して組み立ててくださ
い。

※パネルの有効寸法が短い場合、
1枚または2枚を上下逆さまにして
取付けて下さい。

梱包別部材一覧表

1/5

① 土台(前) / 1本

② 土台(後) / 1本

⑥ 鴨居(前) / 1本

⑦ 後鴨居 / 1本

⑬ 背面胴縁(上) / 1本

⑭ 背面胴縁(下) / 1本

⑮ 背面パネル押え / 2本

2/5

④ 前柱(左・右) / 2本

⑤ 後柱(左・右) / 2本

⑩ 縦胴縁 / 6本

⑪ 柱コーナー補強(右) / 1個

⑫ 柱コーナー補強(左) / 1個

3/5 説明書有

③ 土台(左・右) / 2本

⑧ 屋根側板(右) / 1本

⑨ 屋根側板(左) / 1本

⑭ 側面胴縁(上) / 2本

⑮ 側面胴縁(下) / 2本

⑯ 側面パネル押え / 4本

小物部品

アンカープレート / 4本

C型金具 / 4個

A)六角フランジネジ / 58個

B)タッピングビス / 172本

ナット / 8個

フランジナット / 16個

トラスビス (6×10) / 8個

トラスビス (6×25) / 8個

フック / 4個

専用工具 / 1個

3/5 説明書無

⑫ 中鴨居(1) / 1本

⑫ 中鴨居(2) / 1本

⑫ 中鴨居(3) / 1本

⑳ 屋根前カバー / 1本

㉑ 屋根後カバー / 1本

㉕ 波板屋根/パネル押え / 3本

中間柱 / 2本

4/5

⑱ 波板(小) / 10枚

5/5

⑲ 波板(大) / 2枚

危険 取り扱い上の注意

- 転倒防止の為、アンカー工事は必ず行なってください。(アンカー工事は別途)
- 屋根に乗ったり、物を乗せたり、ぶら下がらないでください。
- 積雪時の雪下ろしは早めに行なってください。安全のために 30 cm以下で行なってください。
- 屋根や樋に木の葉や泥を溜めないでください。(雨漏りと錆の原因になります。)
- 設置場所は、基礎工事の水はけが良い所で行なってください。(ベース部、錆の原因になります。)
- 組み立て作業は、手袋等で保護し、組み立て説明書の手順通りに安全に行なってください。

取扱い・組み立て説明書

多目的万能物置

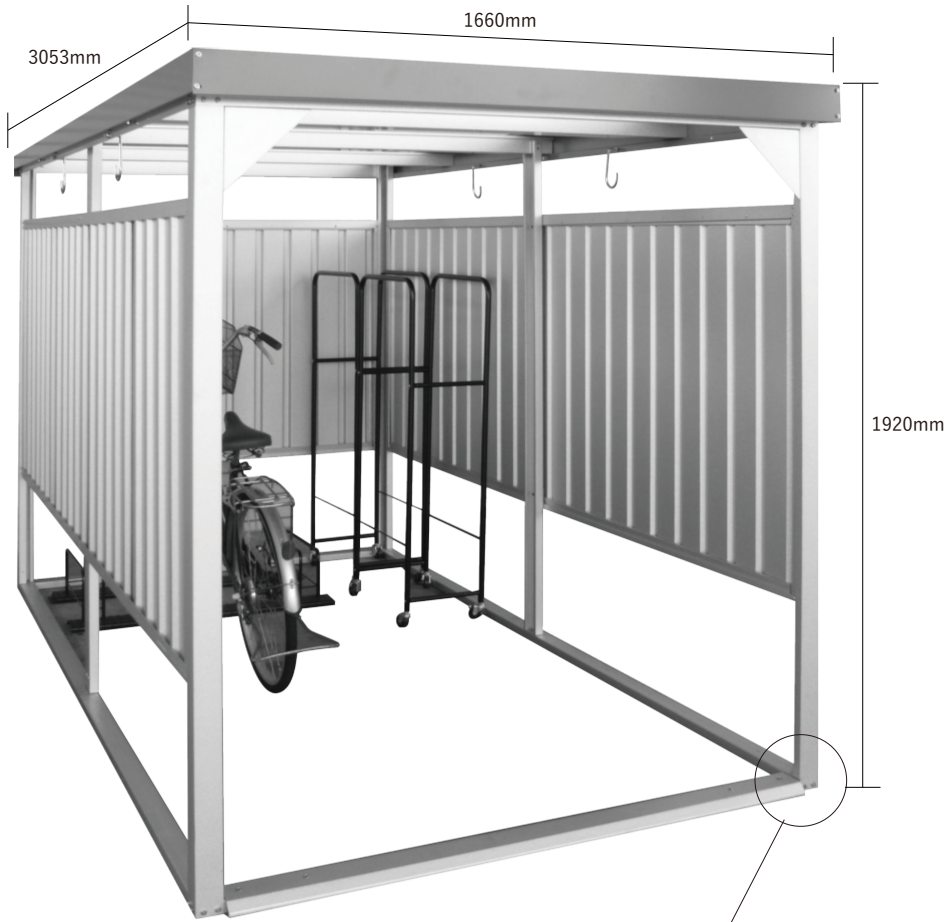
アイデア次第でいろんな用途に

万能物置【DM-14】

全幅: 1660mm / 奥行: 3053mm / 全高: 1920mm

- この度は、多目的万能物置をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
この説明書をよくご覧になってから組み立ててください。
- 組み立て前に各部の形状、部材数量が揃っているか確認してください。
 - スチール製の為、組み立てる際はケガをしないように手袋などを着用してください。
また、作業は必ず2人以上で行なってください。

ゆったり余裕のスペース!!使い方は無限大!!



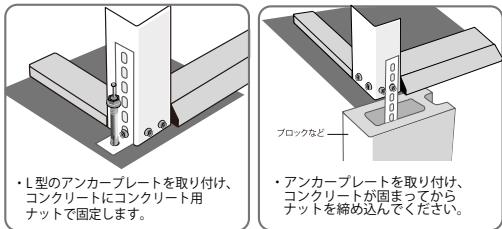
※写真はDM-14です。
※撮影小物は含みません。

約1.4坪

- 洗濯物干し場
- 簡易休憩所
- 自転車・バイク物置場
- 作業場・農機置場
- 露店小屋・仮店舗
- 自治会 町内会 公認ゴミステーション

部材名	材料	鉄板厚さ
ベース	ガルバリウム鋼板	1.6mm
壁	ガルバリウム鋼板	0.27mm
屋根周り	塗装鋼板	0.8mm
縦柱他	ガルバリウム鋼板	1.0mm
屋根	ガルバリウム鋼板	0.35mm

- ※転倒防止の為、アンカー工事は必ず行なってください。
- 幅・奥行き・深さとも約25cmの穴を掘り、コンクリートを流し込んでください。(4ヶ所)
 - 組み立て 及び アンカー工事費別途



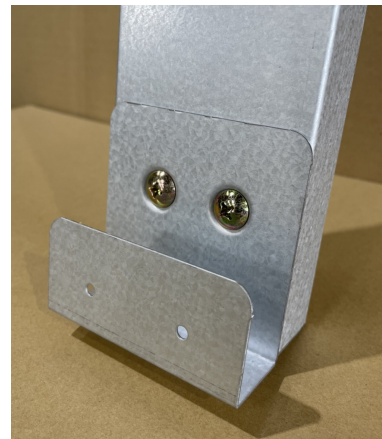
※アンカーボルトは 8φ ～ 10φ
長さ 70 ～ 80 mm のものをご使用ください。

【説明書⑥の補足】（画像は全てロングです）

・中間柱の組立

中間柱の下段に C 型金具の溝を上にして、
外側からトラスビス (6×10) を刺し、
フランジナットで取り付けてください。(2ヶ所)

(注)
波板がショートの場合、C 型金具は中段に付きます。



・中鴨居 (2) の組立

中鴨居 (2) と中間柱を C 型金具が外側になるように
トラスビス (6×25) で 1 本につき 4ヶ所取り付けて
ください。



【説明書⑬の補足】

側面パネルは裏面に記載しているように取り付けます。
側板は後方からまず 1 枚取り付けますが
中間柱が重なり 2 枚目が取り付けにくい為、
前方の方に 1 枚分ほど移動させてから
2 枚目を取り付けます。

⑨パネルの角波 (波板の凹凸) 1 段分だけ
重ね合わせて取り付けてください。

以降 2 枚まとめて後方に移動させてから
3 枚目を取り付け、3 枚まとめて後方に移動させてから、
最後に 4 枚目を取り付けてください。

全てのパネルを取り付けた後、
最後に⑮側面胴縁 (下)、⑭側面胴縁 (上) と
C 型金具をタッピングビスで
計 8ヶ所取り付けてください。



【補強板の取り付け方】

側面パネル (波板 4 枚の所) に
取り付けます。

→外側から縦にタッピングビスで
1 本につき 4ヶ所留めてください。
(胴縁・土台に穴が開いています。)

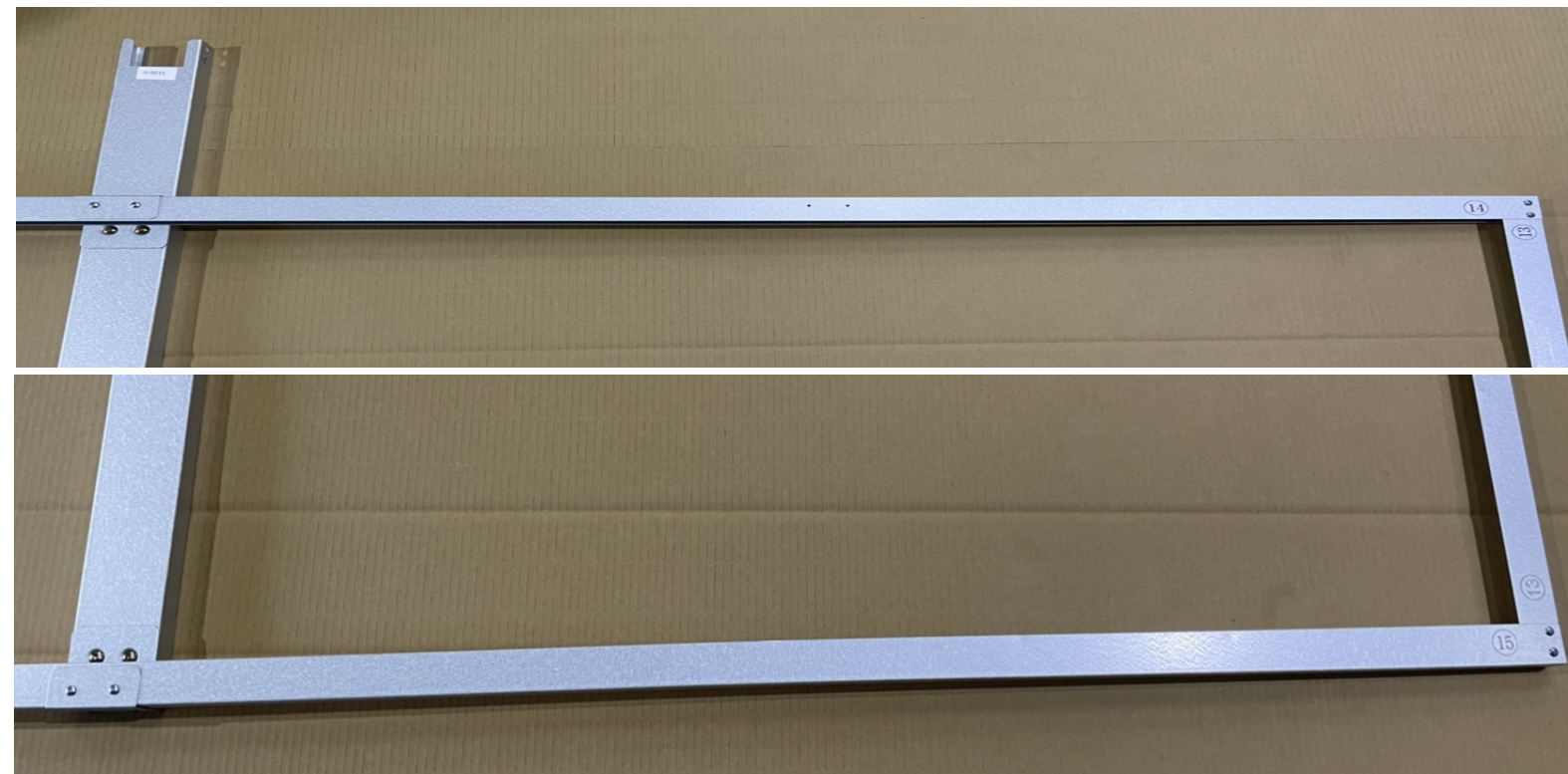


【説明書⑪の補足】

中間柱に取り付けている下段の C 型金具の上に
⑮側面胴縁 (下) を置き、⑬縦胴縁を⑮側面胴縁 (下)
の中に入れ、前柱・後柱にタッピングビスで
取り付けてください。

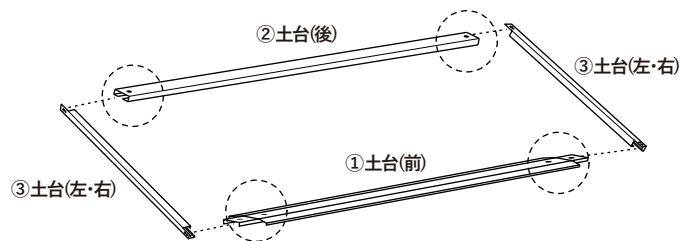
次に⑭側面胴縁 (上) を⑬縦胴縁に乗せるように
タッピングビスで計 8ヶ所取り付けてください。

最後に中間柱に上段の C 型金具を
取り付けてください。
(トラスビス (6×10) とフランジナット 2 個ずつ)



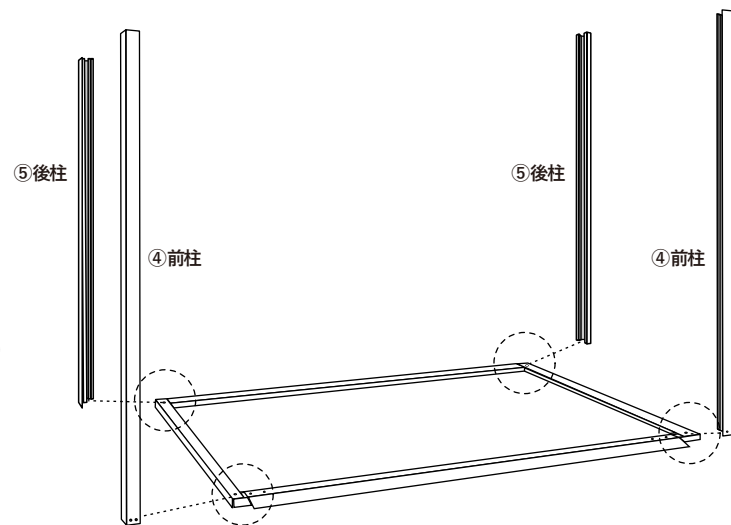
1 地面をならし、土台部品①(前)・②(後)・③(左・右)を水平に設置し、(A) で取り付けます。

(小物部品-(A))  × 4



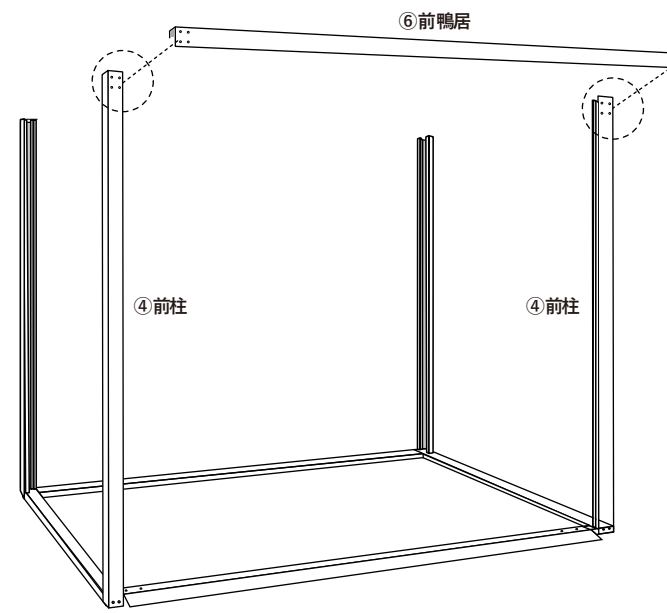
2 ④前柱(左・右)と⑤後柱(左・右)を(A)で取り付けます。

(小物部品-(A))  × 16



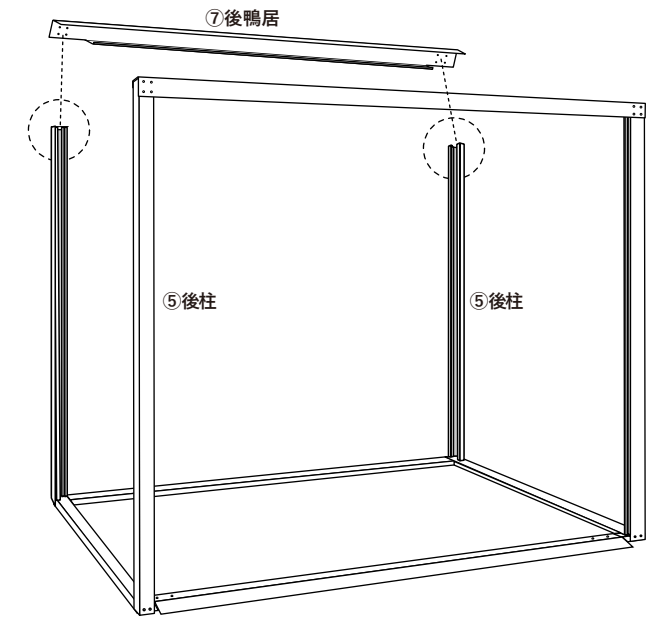
3 ⑥前鴨居を④前柱(左・右)に(A)で取り付けます。

(小物部品-(A))  × 8



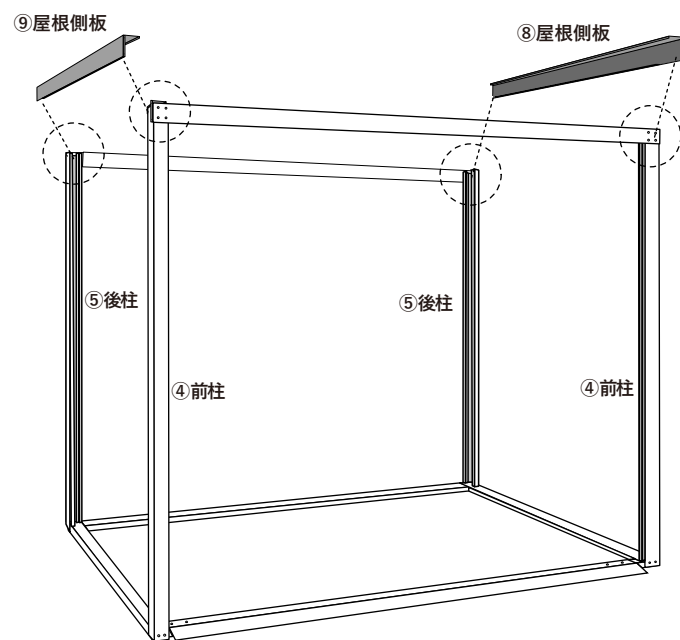
4 ⑦後鴨居を⑤後柱(左・右)に4ヶ所ずつ(A)で取り付けます。

(小物部品-(A))  × 8



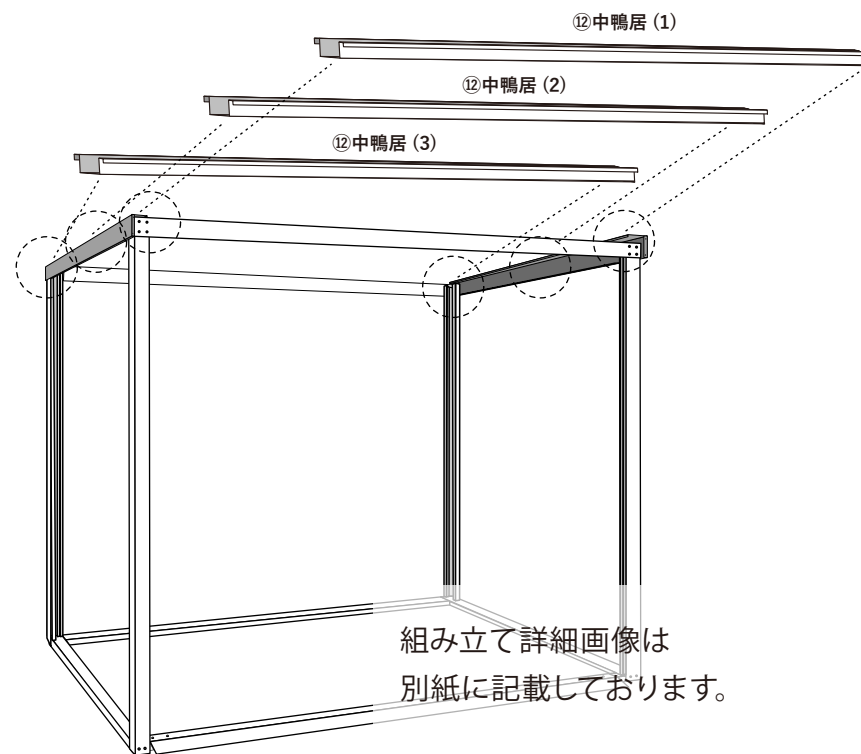
5 ⑧・⑨屋根側板(左・右)を④前柱・⑤後柱の4つあるネジ穴の下の2つに(A)で取り付けます。

(小物部品-(A))  × 8

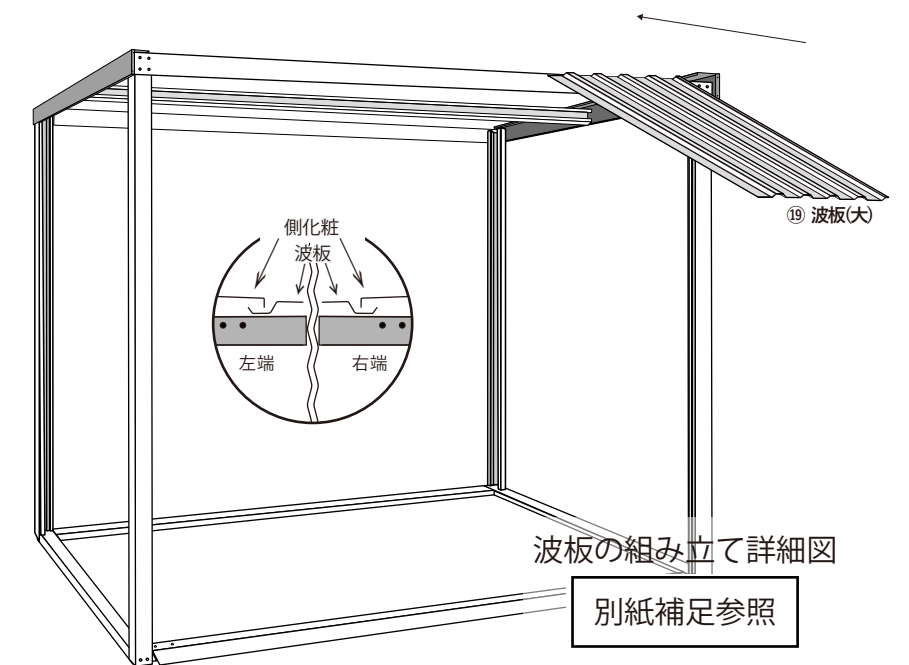


6 ⑫中鴨居(1・2・3)をナットがついている方を下にし、⑧・⑨屋根側板(左・右)の長穴に合わせ(A)で取り付けます。

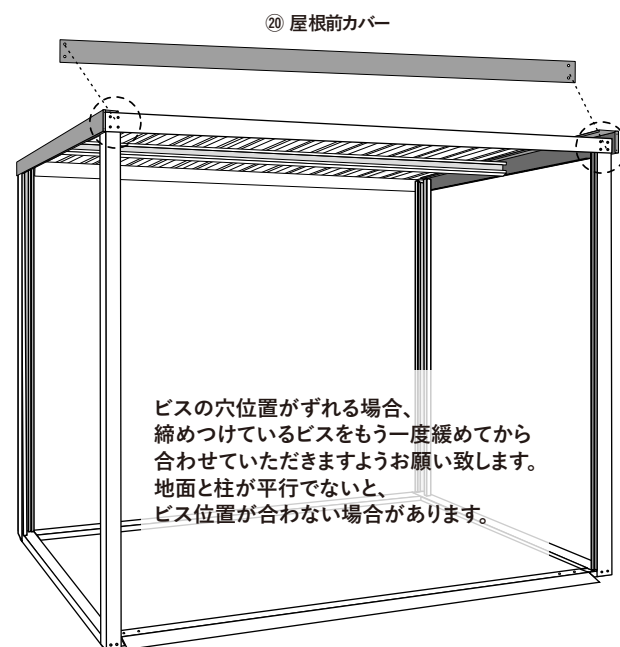
(小物部品-(A))  × 6



7 ⑲波板屋根パネルを裏面補足の順番で⑥前鴨居と⑧・⑨屋根側板の隙間からスライドさせながらのせてください。



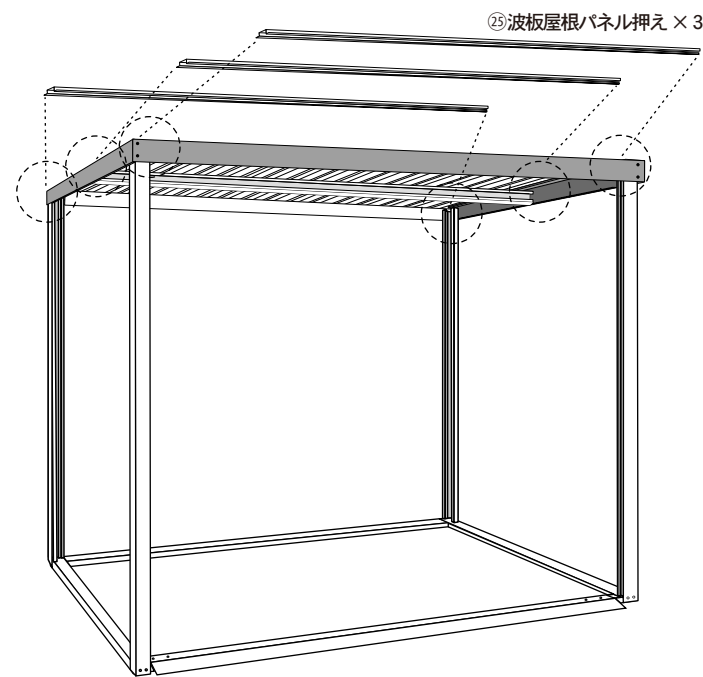
- 8 ⑥前鴨居の隙間にフランジナットを入れ、手で押さえながら(A)で⑧・⑨側板の前に⑳屋根前カバーを取り付け、㉑波板屋根パネルを㉒屋根前カバーに当たるまで後方から押してください。
- (小物部品-(A)・フランジナット) ㊦×4 ㊧×4



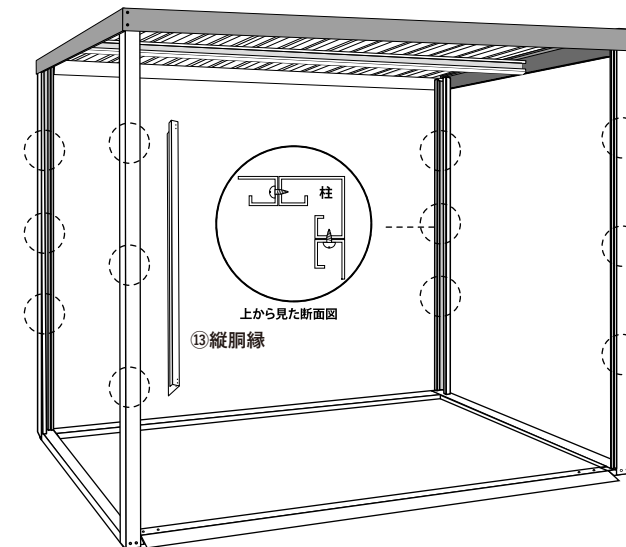
- 9 ㉑屋根後カバーを⑧・⑨側板の後ろ部分に(A)とフランジナットで取り付けます。
- (小物部品-(A)・フランジナット) ㊦×4 ㊧×4



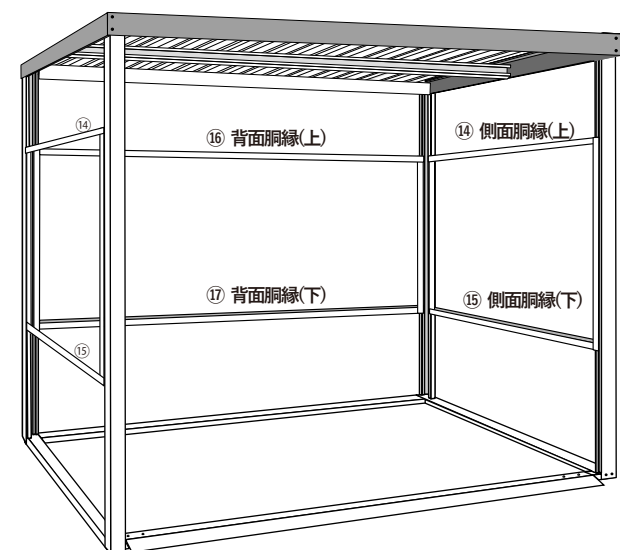
- 10 ㉑波板屋根パネル押え3本を⑧・⑨側板の上から(B)で取り付けます。左2ヶ所 右2ヶ所
- (小物部品-(B)) ㊦×12



- 11 ㉑縦胴縁を(B)で取付けます。
- (小物部品-(B)) ㊦×18



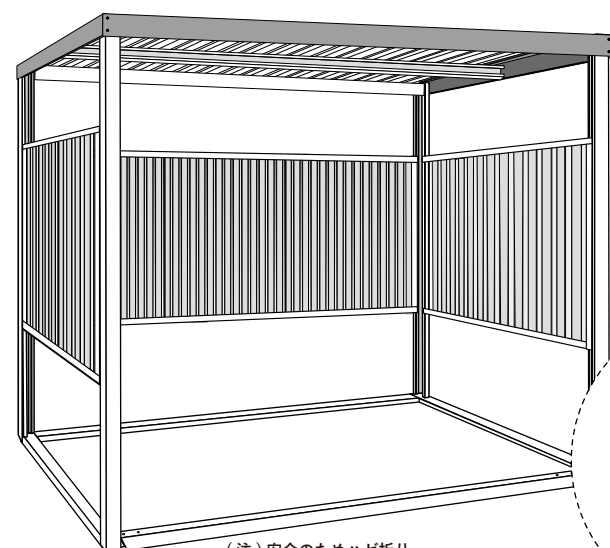
- 12 ㉑側面胴縁(上)と㉑側面胴縁(下)と㉑背面胴縁(上)と㉑背面胴縁(下)を(B)で取り付けます。
- (小物部品-(B)) ㊦×42



- 13 ㉑波板を取り付け、㉑側面パネル押えと㉑背面パネル押えを㉑で取り付けした4ヶ所(㉑～㉑)と㉑波板の内側の隙間に入れ、(B)で固定します。
- (㉑㉑に穴はなく、㉑～㉑の穴から(B)を入れて押して固定する。)

(小物部品-(B)) ㊦×68

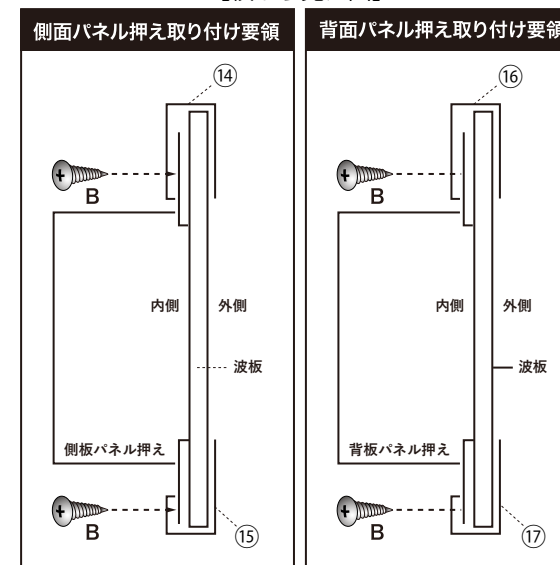
一度重ね合わせて見て左右寸法が合わない場合は1枚・2枚の上下を逆さに変えて入れなおしてください。有効寸法が広がります。



(注) 安全のためハゼ折りがありません。

左側面を前方向から見た断面図
右側面、背面も同じ要領で行ってください。

【横から見た図】



波板の組み立て詳細図
裏面補足参照

- 14 ㉑・㉑ 柱コーナー補強を④前柱と⑥前鴨居に取り付けます。⑧・⑨屋根側板にフックを取り付けて完成です。
- (小物部品-(B)・ナット) ㊦×8 ㊧×8

